

石城時報

第七廿日刊
編輯 石城郡平町 田中弘成
印刷 石城郡平町 加納活版所
發行 石城郡平町 加納活版所
電話 石城郡平町 加納活版所
代價 石城郡平町 加納活版所
廣告 石城郡平町 加納活版所
印刷 石城郡平町 加納活版所
發行 石城郡平町 加納活版所
電話 石城郡平町 加納活版所
代價 石城郡平町 加納活版所
廣告 石城郡平町 加納活版所

新装を凝らす平局

電信、電話線は地下線とし 大小便は川に流す

平郵便局は本年度中に改築工事さねばならず、向は今年春の町會議が竣工する筈であるが、竣工と員名簿が多数の脱落あり、粗漏の同時平町二丁目から五丁目目、非難を浴びせられた苦い経験を至る大通りの電信、電話線は全なめてゐるので慎重な態度で行部地下線とし交通の便宜を計るつてゐるが炭界の不景氣から轉事になつたが同時に平郵便局の住者ある模様で多少減少あるも便所は大小便所共水洗式とし大の観られてゐる。

土木委員会

平町土木

委員会は二十六日平町役場に開き南町裏新設道路工事に關して本間金太郎氏の住宅並に工場を移轉させる件、材木町裏土留工事設計變更の件、第三小學校道五日の衆議員議員選舉名簿の調路敷地を調査し地主に買収方交製に花澤書記主任となつて各區の件、舊郡役所前町有地借地長の應援を求めて専心中である。願許可の件、町役場新築地一部が今年の特に議會の解散を見越借地願許可の件等を協議した。

石城地方の温度は 例年より低い

神谷農事試験場の調査

縣農試石城分場調査による秋分は今年より三日程おくれ、早、中における稲作況は二十日以後、生種は平年より稍々よい程度、十四度よりも四度三分低く、降雨分悪いかも知れない、なほ同量は同五ヶ年平均一七・二ミ分を標準とする、刈取期は早生種より一三・八ミ多いため、種十月下旬、中生種十月下旬、早、中生種は大差なきも晩生種十月下旬から十一月月上旬

月の後に迫り愛犬の訓育に、銃の入手に各銃砲店頭を賑しつゝ、ある、今平署の昨年度の免許證下附者を見るに二等五人、三等二百二十人、これを二年度に比較すれば二等六人、三等十五人を減じてゐる、これは不況當然の結果と觀られてをり今年も尙ほ減少するものと思はれるが、受の機船濠曳操船に専用漁場を荒され何せよ小舟の悲しき對抗す事も出来ず袖手傍觀の有様であり小舟業者は全く不漁續きの余儀なき窮地に立つてゐるのといふ、死活に關する重大問題として善後策を講ずるに至つたもので交渉委員數名をあげ濠曳組合に交渉する事となつた、而して尙圓滿なる解決を見ざる場合は縣に陳情黒白を決する事に決定して散會したが、成り行きを非常に注目されてゐる。

錦村助役決定

石城郡錦村

では永らく缺員であつた助役の銜中であつたが廿五日、村會を開いた結果村議田邊保見氏と決した。

立木公賣

富岡營林署

は十月八日午前八時から同郡上岡、富岡、川内、龍田、木戸廣野の各町村國有林内四十八口に立木を公賣に附すと。

飲食店移轉問題

組合員全部賛成であるが 二十萬圓近くの金が必要

平町の私娼窟移轉問題は、表會民衆黨石城支部では来る十月一日午前十時から平町南町同支合では警察の手を煩はさず自發部事務所協議會を開くと。

小柳知事

第一校で講演

小柳知事は二十七日午前八時半、發列車で歸郷したが出發する前、平第一小學校に於て児童に對し、演説をなした。

經濟講演會

遞信省主催の經濟講演會は十月十二日、平町藤田女學校に開催する筈で、講師は香西仙臺遞信局長、吉田平商校々長の兩氏である。

汽船に漁區を荒され 小舟業者行き詰る

江名町で善後策協議

石城郡江名町小舟業者組合は廿四日常務銀行支店に開いたが出席者四十名であつた、鈴木氏は三日午前十時より同町折戸吉田者十日午後二時十分上京する。

大工町で拾つた十圓

落し主が二人現はる 平署に取調べ方を依頼

石城郡内郷村大字御原島村吉百五十圓を平町某銀行に預けたは去る十八日午前八時頃平町大處其後右領金を支拂はぬので二工町平魚市場前で新聞紙に包んだ五十圓銀貨二十枚金十圓を拾得て魚市場に届け出たが同何とて貰ひ度いと訴え出た

商業夜學校

平町平商

業學校では例年通り来る十月一日から来る春二月まで五ヶ月間同校に於て實業補習の夜學校を開設する事になつたが講師吉田校長以下各職員で授業料は一ヶ月三十錢である。

警官瀆職の 參考に召喚

平町田町縣議員野崎滿藏氏

ん子夫人は前平警察署高等係地部長と共に二十七日福島檢事局に出頭を命ぜられたが、野崎滿藏氏が前平署特高主任伊藤警部補を瀆職罪として告訴した事件の參考らしむ。

鈴木氏送別會

夏井石城郡好問村大字上好問字新屋前十時から平稅務署に開き明年度酒造高を前年度より一割減すの件について協議した。

大敷網訴訟

判決言渡延期

高橋直氏が白井氏經營の小名濱大敷網を相手取つた貸賃權確認訴訟の判決は廿七日言渡の筈であつたが十月四日に延期された

荒井署長病む

平署

署長荒井市太郎氏は眼病のため紺屋町官舎で療養中である。

兒童競技會

第三區

石城郡第三區小學校兒童競技會では二十九日磐城中學校に於て、競技會を開く由であるが、雨天の際は十月六日に延期する由である。

酒造組合 臨時總會

石城酒造組合總會

は二十七日午前十時から平稅務署に開き、明年酒造高を前年度より一割減すの件について協議した。

預金これぬ

平署に泣き込む
石城郡好問村大字上好問字新屋前十時から平稅務署に開き、明年酒造高を前年度より一割減すの件について協議した。

自動車の 附屬品を盗む

石城郡高久村生れ當時住所不定箱崎勇(一六)假名は二十三日午前三時頃平町芹澤自動車部倉庫から自動車附屬品を窃取し南町を徘徊中平署員に逮捕引致の上取調を受けたが右は各自動車々庫から専門に附屬品を盗んで居たことを自白した。

原町通信

相馬青年

聯合大演習

雲雀原に於て相馬郡二十三ヶ町村の青年訓練所聯合特別大演習は来る十月五日同郡原町雲雀ヶ原に於て舉行する事に決定されたが演習科目は陣地攻防並に閱兵分列式であるが今日は青年諸氏の七氣と演習の効果を期する爲め特に歩兵第二十九聯隊よりの機關銃隊將校一名、兵卒九十四名を参加せしめ又本縣より小柳知事並に中曾根縣社會教育主事も來觀する筈なれば同日は地方人の來觀者で賑ふ事であらうと今より想像されて居る。

原町營林署の昔狩

原町營林署にては来る廿九日の日曜日をして官民合同の昔狩を陣ヶ先松林内に行ふことと定めて居る。

誤つた職業感念

(上) 中尾生
總て青年は青年特有の權力を主張し、青年として取扱はれやうと強く要求する。之が青年心理であり、又青年の特質である。斯る心理を有し、斯る特質を有つが故に青年たる所以の自覚を必要とする。青年時代は最も活力に満ちた

時代である、之が權利主張となつて現はれ、他よりの支配に反對し、自己を主張しやうとする、然るに若しそこに此の特質を尊ぶだけの眞の理解と自覚がなかつたならば其の言動は所謂誤れる自由となり、無節制となり、放縱に流れるのである。青年の有する此の旺盛なる活力に依り外部の壓力を乗り切つて往くのは好い、然し自覚がなくてはならぬ、何處迄もより高い精神生活に對するものがこれだなければならぬ、漫りに他を排し、老人を斥け、肉体的勞働を厭ふて軟弱文化を慕ふやうなものであつてはならぬ、徒らに熱し、徒らに

冬物の代表的 新柄大賣出し

新柄に映ゆる三井本セルご本セル
今秋の代表的作品
模樣銘仙とモス

三井呉服店

平三丁目(電話三八八)

主張することなく他く迄も青年の青年たる所以を自覺して其内部に抱く偉大なる力を發揮せなければならぬ、斯くして將來を繼承する國民として責任を負ふ覺悟を以て進まなければならぬ、青年は飽く迄も青年らしき青年でなければならぬのである。

抑々職業には貴賤の別なしと言ふが、之に對する眞の理解を有する青年は今日果して幾人あるであらうか、多くの青年を觀るに、之が理解の程度が低い事を痛感する、或は「人格に對する見識が低いのではあるまいか。(つゞく)

共ト存共ト
儲金ノ易簡
喜貯ノ味趣
堅ト意誠
會商無欺
所取扱所ル至
イサ下込申セテ時何
スマリ業ヲ會ズエ絶

二十七日替り

大帝キネ本年度特作名篇
明石線郎主演 全八巻
大阪俠勇篇 全八巻
余の平内
尾上紋十郎、松枝鶴子助演
マキノ超特
監督三川文太郎、マキノ正博
近藤伊與吉、荒木忍、
南光明共演
中古建築業史 全八巻

大化新政

谷崎十郎、小金井勝、河津精三郎、マキノ智子、松浦築枝、櫻木梅子、他新舊男女優總動員
東亞超々特作本年大名作
長三郎改め人氣の焦点
嵐寛壽郎入社第一回作大熱演
武士道の精華

荒木又右衛門

天竺、地篇、人篇十八巻
東亞稀有の名篇
オールスターキヤスト
土、日、ヒル、アリ、マス
料金普通

有聲座

平五 山野邊藥局

作物専用の殺虫劑 デリス石鹼

三十錢、一圓廿錢、二圓(類似品に御注意)
デリス石鹼は蔬菜、果樹、花卉、庭園樹、盆栽等總ての作物の害虫を見事に全滅する優良な殺虫劑であります。
特一効力確實一定、生育促進
微一價格低廉、使用法簡易
▲使用後悪臭汚点を残しません。
平町四丁目(電話一四四)
特約店 小野屋藥店

松茸フライ

▲新料理
ハムミベークン
ソーセイジミゲンバイ
風味の良い
一の井ノ
松たけ 季節向き新料理
を始めました
鳥 誘ひの上御試食を願ひます
平町田町
電話二三三番
初音

萬病の靈藥

故長井博士の推奨せる
別府 鑛泉 定價一圓也
地方一手販賣 平町五丁目 山野邊藥局

外科 花柳病科 専門

平町六丁目橋際
木村外科醫院
電話三〇九番

蒲鉾製造開始

夏期氷水販賣中は御蟲食に預り厚く御禮申上候今回氷水を打切り蒲鉾類の製造販賣を開始致候につき御用命の程願上候
蒲鉾類一式 祝儀引物一式
さつまあげ 吉原串あげ
御申越次第迅速に配達致します
折詰仕出し 藤寅
平町一丁目(電話一四二番)

相帽と冬帽

モダンな若人向
スマートな紳士向
東帽製フワ一七八〇
イタリ製ペロア一七八〇
ウール一五〇〇
目丁四平
店商ヤルツ

オピール錠

藥學博士 丹波敬三先生製藥指導
醫學博士 豊島豊次郎先生動物試験
咳止の妙藥
特約店 平町一丁目(電話四六二番) 大平屋藥店